

整理番号	事業名
補-3	函館市子ども会育成連絡協議会運営事業補助金

所管部局
子ども未来部次世代育成課

※()の数字は、委員数

所管部局の評価			外部評価	
評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価の妥当性	「妥当でない」と評価した理由
必要性	事業の市民ニーズ	変わらない	妥当(1) 妥当でない(3)	○特定少数向け事業になっている。 ○少子化に加え、親の都合で子ども会に参加しないということも増えている。加入率・組織率の推移によってはニーズが低下しているとの判断もあるのではないかと。 ○子ども会への加入率を考えるとニーズがあるとは思えない。 ○行政は各団体にアンケート等の事後評価を義務付ける必要がある。
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当	妥当(2) 妥当でない(2)	
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	妥当(1) 妥当でない(3)	○各団体の事業透明化のためのアンケート実施。 ○市民へのPRが不足している。 ○会費を徴収している構成団体である単位子ども会への支援が、一定金額を渡す一方通行となっている。これは認めるべきではない。 ○市の子ども的人数に対して子ども会加入・参加率が低すぎる。成果指標を明確化する必要がある。
	事業目的実現のための手段	現手段が最適	妥当(0) 妥当でない(4)	
コスト・負担	コストの節減度	節減できている	妥当(1) 妥当でない(3)	○地区活動費の「見える化」が急務。 ○地区活動費も事業内容等を精査して、弾力的に配分すべき。 ○自主財源を増やす努力が必要 ○会費が適正かどうか、検討の余地はある。 ○支出状況、参加の割合等を確認して補助金額が妥当か検討すべき
	将来コスト増減見込み	現在より低減する可能性	妥当(1) 妥当でない(3)	
	受益者負担の適正度	適正	妥当(0) 妥当でない(4)	
執行方法	外部委託の可能性	評価対象外		補助金交付事業のため評価対象外
	実施方法の効率性	評価対象外		

所管部局による今後の改善策	
基本方針	改善



今後の改善策について	意見・提言
①現行どおり (0) ②改善(4) ③当面現状維持(0) ④廃止(0)	○地区コミュニティ再構築のためにも市民向けのPRが必要。 ○事業の見える化、弾力的予算配分の導入。 ○誰のための「子ども会」なのか、補助金を充てる必要性があるのか、加入率・参加率を見る限り、特定少数への支援にしかなく、見直していくべきである。 ○事業廃止の是非を含め、事業すべてについて見直しが必要。 ○地区子連での支出状況報告について部内で検討し、今後の予算・補助額が妥当かを考える必要がある。
外部評価委員会としての提言	
改善	

